



ライオンズクラブ国際協会332-C地区 第1R3Z

# 仙台エコーライオンズクラブ

SENDAI ECHO LIONS CLUB

平成28年4月30日発行 第161号  
仙台エコーライオンズクラブ情報委員会

編集責任者／倉林三四郎

## 4月号



▲ 2016年4月30日(土) 第62回332-C地区年次大会が石巻グランドホテルにて開催されました。

写真：次期キャビネット幹事の菅原 博 Lが登壇し、会場が大いに盛り上がりました。

## 第62回 332-C地区年次大会



▲ 仙台エコーライオンズクラブからは21名が参加しました。



▲ 震災から5年、日和山に立ち寄り、石巻の町並みを望みました。

## 目次

- |    |                                                                                                                  |
|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1P | ● 第62回 332-C 地区年次大会                                                                                              |
| 2P | ● 仙台エコー年祝い会 ご長寿合同例会                                                                                              |
| 3P | ● 大沼邸でのお花見会開催 ● 石垣島の旅                                                                                            |
| 4P | ● 仙台エコーライオンズクラブ<br>アクティビティと行事の開催・参加のご報告<br>● 例会ダイジェスト                                                            |
| 5P | ● 菅原博 ZC(ゾーンチェア・パーソン) メッセージ<br>● 林昭兵 L(332-C地区元ガバナー)寄稿文<br>「東日本大震災から5年を迎えて」<br>● 佐藤裕司 L<br>創業100周年で新物流センターをオープン! |
| 6P | ● 仙台エコーライオンズクラブ年間計画<br>● ライオンズ国際大会のお知らせ<br>● 選挙例会結果報告<br>● ライオンズクラブ会員として ● 編集後記                                  |





# 仙台エコー年祝い会

## 2016.2.5(金)

### ホテルモントレ仙台



年男 阿部邦彦 L



古希 菅野徳彦 L



還暦 繁泉勝弘 L



還暦 田中俊一 L



還暦 桜井充 L

今年もホテルモントレ仙台さんにお世話になり、新しくリニューアルされた6階「神殿 天翔殿」に於いて平成28年度のお年祝い会が行われ、今年は年男の阿部邦彦 L、古希の菅野徳彦 L、還暦の繁泉勝弘 L、田中俊一 L、桜井充 Lの5名をお祝いしました。

祝宴ではお年祝いのはなむけに数又社中の数又利夫様、加藤節子様にお越し頂き、津軽三味線と民謡で会を盛り上げて頂きました。今年では世話人の佐々木金治 Lが、この日のために準備を進めて頂き、皆様のおかげで素晴らしい会となりました。

ありがとうございました。





2016年4月9日(土)

# 大沼邸でのお花見会開催



今年は大沼毅彦 Lのご厚意により、柴田町・大沼邸でお花見会を開催させていただきました。この日は雲ひとつないへんな晴天に恵まれた絶好の花見日和となり、参加者全員で大沼家の庭園を見学させて頂きました。昼食時には大沼育美 LLにご用意いただいた沢山の美味しいお料理の数々、美味しいお酒と共に御馳走になりました。

時が立つのを忘れるほどの素晴らしい景観とお料理で最高のお花見会となりました。

大沼毅彦 L、大沼育美 LL本当にありがとうございました。



## 石垣島の旅 L.菊地三郎

今年の年次大会日はGWに変更され、残念ながら当社の創業110周年記念沖縄旅行と重なり参加出来ませんでした。今回は日本最南端の島めぐり八重山諸島3泊4日の旅に行って参りました。(88周年シンガポール、100周年香港・マカオ)石垣島から船で40分の西表島は、台湾のすぐ隣で沖縄2番目の島との事。美原より心地良い風に吹かれながら水牛車で海を歩く事10分、周囲約2Kmの由布島は島全体が亜熱帯植物楽園。「ちゅらさん」のロケ地小浜島を巡り、ガラスボードに乗り世界一美しい竹富島のサンゴ礁を観て、石垣にたたずむ赤瓦の家並みと白浜の道、集落内のリゾートホテルに泊まり星空を満喫。那覇に戻り世界遺産首里城・沖縄随一の景勝地万座毛・日本最大の美ら海水族館と海洋博公園を巡りながら予定通り全員無事に帰仙致しました。10年後の120周年は果たして元気で参加する事が出来るでしょうか。



2016年2月1日(月)～2016年4月30日(土)



## 仙台エコライオンズクラブ アクティビティと 行事の開催・参加のご報告



2016年4月16日(土)・17日(日)

### 仙台東LCとの合同献血アクト(春)

快晴の土曜と雨の日曜の二日間、卸町のふれあい市会場内にて仙台東ライオンズクラブとの合同献血アクトを行いました。たくさんのご来場者の方にお声掛けし、九州・熊本での地震のこともあってか、より多くの方が献血にご協力くださいました。



2016年4月19日(火)

### 第28回オール宮城LC チャリティ親善ゴルフ大会

今年も春爛漫の青空と初々しい鶯の声の中、富谷カントリークラブに多くの参加者が集まり楽しいゴルフ大会となりました。「オール宮城」の名の通りクラブ単位の枠を超え、今後もこの援助活動을 続けて参ります。

## 例会ダイジェスト



2016年3月10日(木)

第1292回例会本日のスピーチに

仙台エコライオンズクラブ **伊藤会長**

「クリニックラウン(臨床道化師)について…」をテーマに、スピーチいたしました。有名な映画「パッチアダムス」や各国でのエピソードを交え、素晴らしいこの事業継続に向けた332-C地区としての取り組み、提案をお話し頂きました。



2016年3月24日(木)

第1293回例会本日のスピーチに

宮城県会議員 **深谷晃祐様**

「家庭と仕事 ～睡眠と脳の発達～」と題したテーマで、夜更かしと脳の関係、スマホが引き起こしている問題点、朝食をきちんと摂ることで得られる様々なことなどとても興味深いお話を聴かせて頂きました。



2016年2月25日(木)

第1291回例会本日のスピーチに

仙台Evaの会 **氏家良子様**

「日本の動物の現状」についてスピーチを頂きました。国内における捨て猫や捨て犬など動物たちの現状、イギリスやアメリカでのアニマルポリスの仕組みについて詳しく教えて頂きました。



2016年2月10日(水)

第1290回例会本日のスピーチに

山形証券 **齊藤陽一様**

「波乱の株価を読む!」というテーマでスピーチを頂戴しました。選挙や海外の動向、国内の動向によって予想される今年の株価の動きや考え方をわかりやすく教えて頂きました。



## ゾーン・チェアパーソンメッセージ



熊本地震が発生し、大きな被害が発生しております。亡くなられた方々に慎んでお悔やみ申し上げるとともに、被災された地域の方々に心よりお見舞い申し上げます。ライオンとして出来る限りの支援をしたいと感じています。

さて、昨年の7月に3ゾーンのゾーンチェアパーソンの職を拝命してから早いもので10ヶ月以上の時間が経過しました。皆様のお力のおかげで、とても充実した10ヶ月となりました。ありがとうございます。ZCとしてのクラブ訪問からはじまり、キャビネット会議をはじめ実にさまざまなイベントがありました。「L1 グランプリ」では、林優子 L のカニ雑炊や阿部善信 L の仙台牛、佐藤心平 L の絶品ホルモンで、被災地の皆様にとっても喜んでいただくことができました。世界的なピアニストであるフジコ・ヘミングさんのリサイタルを開催し、被災者の皆様に招待しました。どのイベントにもクラブの皆様にも多大なるご協力をいただきました。心より御礼を申し上げます。

いよいよ任期は残り2ヶ月を切りました。今後の重点活動としては大きく2つございます。まず一つ目は、「L2000」の達成です。ライオンズクラブは来年100周年となります。100周年に向けて、2000名の会員を達成しようと石川ガバナーは力強く活動をされています。現在は1893名（3月31日現在）となっております。最後まであきらめずに進めてまいりたいと思っております。2つ目が、LCIF・合同アクティビティ基金の献金目標の達成です。特にLCIFは、世界各地で大規模な自然災害が発生している現在を鑑み、とても重要なテーマであると思っています。今年度の目標が達成できるよう、皆様のご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。そして、6月には博多で岩本ガバナーが誕生予定です。100周年イヤーの記念すべきキャビネットの船出です。100周年に向けて、名実共に新時代に突入していきます。私たち仙台エコーLCもこの全世界の流れにしっかりと歩調を合わせ、社会の役に立つクラブであり続けることができるよう、会員一同心を一つにして活動を続けていければと感じています。ありがとうございました。

ゾーン・チェアパーソン 菅原 博



## 寄稿文 東日本大震災から5年を迎えて



熊本地震が日本に衝撃を与えました。亡くなられた方々に慎んでお悔やみ申し上げるとともに、被災された地域の方々に心よりお見舞い申し上げます。この筆をとっている現在、未だ安否のわからない方々もいる状況です。一人でも多くの命が助かり、被災された方々が安全を確保し、これ以上の被害が広がらないことをただただ祈るばかりです。被災地の現状が、私たちが体験した東日本大震災に重なり、とても心が痛み、辛い気持ちで一杯です。仙台エコーLCの皆さんも同じ気持ちだと思います。ライオンズクラブとしてどのように支援をしていけるのか？キャビネットをはじめ各クラブで支援に向けた動きが大きく広がっております。

さて、今回のエコー誌発行に当たって「震災から5年」というテーマで寄稿の依頼を頂戴いたしました。ありがとうございます。この5年を振り返るとあっという間の5年間であったというのが正直な感想です。震災当時は、キャビネットのアドバイザーという役職を頂戴しておりました。翌年に第二副地区ガバナー、そして第一副地区ガバナー、地区ガバナー、名誉顧問委員会委員長と、震災からのこの5年間は、地区キャビネットの中心で活動をさせていただきました。ライオンズの震災支援はとても心強く感じたものです。震災直後、直ちにLCIFから多額の支援金が届きました。そして全国のクラブはあらゆる面で継続的に支援をしてくれました。生活物資が強く求められた震災直後から、精神的な癒しが求められるようになり、トラウマや将来不安といった心の問題が大きく取り上げられるようになりました。時間が流れるとともにライオンズに求められる役割は変化していきましたが、そういった時間の流れの中で強く感じていることは、全国のライオンズの皆さんは暖かく、そして、たのしいということです。震災で失意の中にいた時、全国の皆様のあたたかいお声や支援を頂き、「全ては失っていない。人との絆という一番大切な宝物があるんだ」と気づいた時からパワーが湧き出てきた事を思い出します。復興支援の原点は「人と人との優しくそしてたくましい絆」にあります。ですから、この原点を忘れずに今後もライオンズ活動を進めてまいりたいと思います。「We Serve」ありがとうございます。

332-C地区元ガバナー L 林 昭兵



2016年3月22日(火)

### 佐藤裕司 L 創業100周年で新物流センターをオープン!

佐藤裕司 L が代表を務めるカネサ藤原屋は、創業100周年を迎えました。そして、とても大きく近代的な物流センターを宮城野区苦竹に新築し、移転、新センター完成と100周年を祝う式典を開催されました。河北新報の記事によると、関係者約500人が出席され、佐藤裕司社長は「社員全員が配達を経験して成長するので、使い勝手のいい倉庫を造りたかった。顧客に100年分の感謝を伝えたい」とスピーチされました。先代の社長はエコーのチャーターメンバーです。本当に歴史を感じます。素晴らしいですね。おめでとうございます。



2016年5月1日(日)～2016年7月31日(日)



# 仙台エコーライオンズクラブ 年間計画

| 行 事 内 容             |                         | 行 事 内 容             |                                                 |
|---------------------|-------------------------|---------------------|-------------------------------------------------|
| 5月12日(木)            | 第1296回例会                | 6月25日(土)<br>～28日(火) | 第99回ライオンズクラブ国際大会<br>■場所:福岡                      |
| 5月26日(木)            | 第1297回例会                | 6月30日(木)            | 第1299回例会 新旧役員交歓会<br>■場所:江陽グランドホテル               |
| 5月28日(土)<br>～29日(日) | 第62回複合年次大会<br>■場所:秋田    | 7月7日(木)             | 第1300回例会<br>新会長 保坂 浩一 L 第1回例会<br>「新三役 抱負を語る!!!」 |
| 6月3日(金)             | 次期三役スクール                | 7月21日(木)            | 第1301回例会                                        |
| 6月9日(木)             | 第1298回例会<br>三役 一年を振り返って |                     |                                                 |



2016年6月25日(土)～6月28日(火)

## 第99回ライオンズクラブ国際大会のご案内

今年の国際大会は福岡での開催となります。ライオンズクラブ国際大会は年に一度、世界のライオンが一堂に会し、未来を考え、新たな友情を育む舞台となっています。特に今年は4月14日の熊本地震による影響が心配されますが、こんな時こそ日本中のライオンズクラブが集い、被災地支援や社会貢献をする、意義ある大会となるよう願います。参加を希望される方、詳しい情報をお聞きになりたい方は事務局までお問い合わせください。



2016年4月14日(木)

## 選挙例会結果報告

第1294回例会(選挙例会)は、地下鉄東西線開通や新施設ホルセなど話題の多い卸町で4月14日に開催され、次期会長に保坂 浩一第一副会長が全員一致で選出されました。保坂新会長による次年度の三役・運営委員会・事業委員会の役員や委員の構成が行われます。新年度に向け、これから選出されるメンバーと共に一致団結し、クラブのますますの発展のためご活躍にご期待申し上げます。

## ライオンズクラブ会員として～ライオンズを学ぼう～ PR情報・指導力委員会より

### LCIF(ライオンズクラブ国際財団)について

ライオンズクラブ国際財団(LCIF)は、ライオンズの地域及び世界での人道奉仕活動に援助金を支給して、ライオンズの善意の活動を支援しています。LCIFは、視力問題への取り組みから大規模災害への救援、青少年への価値あるライフ・スキルの提供まで、ライオンズによる世界中の人々の生活改善を支援しています。LCIFの重点分野として、視力保護・青少年育成・災害援助・人道奉仕活動が定められています。

世界の140万人以上のライオンズ会員からの寄付が、LCIFの収入の大部分を構成しています。ライオンズは自身の寄付の重要性を理解しており、LCIFに託された資金が地域社会に活かされています。5年前の東日本大震災においても30億円といわれる義援金が震災直後に届き、多くの人たちに希望と勇気をもたらしました。

### 編集後記

熊本地震の報道が連日続いています。一日も早い復興を祈るばかりです。さて、前号からあつという間に時が経ち、春になって初夏を感じる季節となりました。おかげさまで今号も内容盛りだくさんで発行することができました。編集をしながら感じることは、伊藤会長をはじめとした三役の皆様の企画力・実行力は本当に素晴らしいということです。例年になく様々なイベントが企画されています。共に活動を推進していきましょう!ありがとうございました

PR情報委員 L倉林三四郎